

# 日置市 議会 だより

平成25年 第31号  
2月

## 12月定例会 主な内容

- 提案された議案の結果…………… P 2
- 指定管理者を決定…………… P 4
- 平成23年度決算…………… P 6
- 一般質問…………… P 10
- 委員会レポート…………… P 20

〒899-2592 鹿児島県日置市伊集院町郡一丁目100番地  
TEL (099) 248-9435 / FAX (099) 273-3063  
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp>



食生活の大切さを学んで笑顔で元気に！

# 準で修正可決!

**修正可決**

公営住宅入居要件  
地域の实情に合わせ要件拡大へ

◇市営住宅条例  
議案の内容

地域主権改革により、公営住宅の施設の整備や入居収入要件が地域の实情に合わせて条例で定められることができるようになった。

そこで施設の整備基準を設け、さらに、新たに入居収入基準の裁量階層の範囲を15歳までの子どもがいる世帯まで拡大するもの。

修正案の内容

高齢化率の高い(概ね高齢化率35%超える)地域に所在する住宅では、結婚後3年までの夫婦や、15歳までの子どもがいる世帯の入居収入基準額を25万9千円とするもの。

賛成18・反対2  
《修正可決》

修正案が提出された背景

これまで産業建設常任委員会が公営住宅の入居基準要件について調査研究しており、9月議会地域の実情に合わせて、高齢化率の高い地域にある住宅には、新婚世帯や子育て世帯の入居要件を拡大するよう提案してきた。

そこで、今回の議案に対し、産業建設常任委員会の審査の中で修正案が提出された。

地域主権改革とは

地域主権改革とは、地域のことは地域に住む住民が責任を持つて決められるようにするための改革。

これまで、国が一律に決定し自治体に義務付けてきた基準等が、それぞれの地方自治体の实情に合わせて独自に条例で定められるようになった。

## その他の地域主権改革に関する条例の制定・改正

条例名	採決結果
指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	全会一致で可決
指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	全会一致で可決
廃棄物の処理及び清掃に関する条例	全会一致で可決
道路の構造の技術的基準を定める条例	全会一致で可決
市道に設ける道路標識の寸法を定める条例	全会一致で可決
準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例	全会一致で可決
都市公園条例	全会一致で可決
移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例	全会一致で可決
下水道条例及び都市下水路条例	全会一致で可決
布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例	全会一致で可決

# 市営住宅条例 日置市独自の基

**暴力団排除を  
推進!**

### ◇暴力団排除条例

#### 議案の内容

暴力団の排除に関し、基本理念を定め、市・市民・事業者等が共同して暴力団の排除に取り組むことにより、市民の安全で平穏な生活の確保を図るもの。

《全会一致で可決》

**防災会議  
機能を充実!**

### ◇防災会議

#### 機能充実!

防災会議の機能を充実させるもの。

#### 議案の内容

災害対策基本法の改正に伴い、防災会議の所掌事務に防災に関する重要事項の審議を行い、市長に意見を述べることを加えるもの。

《全会一致で可決》



### ◇税条例

#### 議案の内容

地方自治法の改正に伴い、寄付金の税額控除の対象に所得税法および租税特別措置法に定める法人等を加えるもの。

《全会一致で可決》

◇障がい者総合支援審査会の委員の定数を定める

#### 議案の内容

「障害者自立支援審査会」を「障がい者総合支援審査会」と改めるもの。

《全会一致で可決》

◇老人福祉センター条例

#### 議案の内容

日吉生いききデイサービスセンターを日吉老人福祉センターの施設へ用途変更し、使用料を見直すもの。

《全会一致で可決》

◇重度心身障害者医療費助成条例

#### 議案の内容

障害者自立支援法が改正されることに伴う条文の整理を図るもの。

《全会一致で可決》

◇介護保険条例

#### 議案の内容

地域密着型サービス事業者の指定に関する基準を設けるもの。

《全会一致で可決》

### 議員総論

#### ◇議員定数条例

行財政改革及び議会改革の一環として議員定数を22人から20人とするもの。

#### 賛成

国や地方の財政は非常に厳しい中で、定数を2人削減することは可能だと考える。

#### 反対

民意を汲みつくすのが議員の仕事であり、定数削減は民意を切り捨てることになる。

4年前、定数を8人削減したばかりで、特別委員会などで慎重に検討し、十分議論を尽くすべき。

広域になった地域性や議員独自の特徴によって議論が深まり、山積する課題解決について、できる限り市民の負託に答えることが重要である。

その議会を構成する定数は極めて重要であり、慎重に取り組まなければならない。

《賛成2反対18で否決》

### その他の議案

◇市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び同組合規約の変更

#### 議案の内容

鹿児島市町村総合事務組合に西之表市が加わることに伴い規約の一部変更するもの。

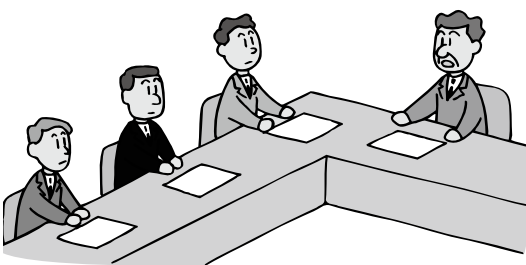
《全会一致で可決》

### 人事案件

◇人権擁護委員の候補者の推薦

麦野 賦氏 (伊集院)

《全会一致で適任》





# 目指して 管理者を決定！

施設名	指定管理者	期間	管理料	採決の結果
美山陶遊館 美山林間広場 共同登り窯	株式会社モダン薩摩	5年	1 3 9 0 万円	賛成 19 反対 1
ゆすいん	有限会社日章	5年	1 億 2 7 5 0 万円	賛成 17 反対 3
伊集院文化会館 東市来文化交流センター	株式会社舞研	5年	2 億 3 3 6 5 万円	賛成 18 反対 2
ゆーぷる吹上	株式会社エヌ・フーズ	3年	4 0 9 9 万円	賛成 15 反対 5
東市来総合福祉センター	社会福祉法人 日置市社会福祉協議会	3年	1 2 5 8 万円	全員賛成
日吉デイサービスセンター	社会福祉法人 日置市社会福祉協議会	3年	—	全員賛成
城の下物産館	城の下物産館管理組合	3年	1 1 万円	全員賛成
ひまわり館	日置市農産物直売所 ひまわり館管理組合	3年	6 0 万円	全員賛成
山神の郷施設	山神の郷管理組合	3年	1 7 0 7 万円	全員賛成
江口蓬莱館	江口漁業協同組合	3年	納付金 7 5 5 万円	全員賛成
チェスト館	株式会社チェスト館	3年	納付金 4 2 5 万円	全員賛成

※管理料は3年、5年の合計額。江口蓬莱館、チェスト館は市へ納付金を納めてもらう施設となっている。

## 主な質疑

### 美山陶遊館

**問** 利用実績と利用増の  
取り組みは。

**答** 利用者数は22年度  
2万134人、23年度  
2万2211人と伸び  
ている。

市内外で陶芸指導を  
行っておりピーターを増  
やす努力をしている。

**問** 利用者へのアンケー  
トは行っているか。

**答** 指定管理者はアン  
ケートをしていないが、  
監査委員から指摘があ  
り、今後利用統計や  
ニーズ把握に努めたい。

### ゆーぷる吹上

**問** 今回指定管理者が変  
わり、雇用条件の変更  
が心配されるがどのよ  
うな協議をしたか。

**答** 雇用条件は現在の条  
件を下回らないように  
お願いする。

議決後、従業員へ説  
明ができると考えてい  
る。

# 民間活力によるサービス向上を 11施設の指定

ゆずいん

**問** 今回2社が応募してきて、審査の結果、日章が選定されたが理由はなにか。

**答** 敬老の日の入浴サービスや日章学園の散髪の実習など新しい企画が出されており決め手になった。

応募が1社でも審査点数が7割以上でなければ選定しない。

江口蓬菜館

**問** 備品の修理や修繕を市が負担している。

市の負担を軽減すべきではないか。

**答** 1件当たり30万円を超える修繕は、市が負担する。

21年度から23年度の修繕費の内訳は、指定管理者の負担が56件425万円、市の負担が4件346万円。

伊集院文化会館

**問** 老朽化している伊集院文化会館の長寿命化や改修計画はどうなっているか。

**答** 20年度から23年度までに3億1800万円かけて6回の改修を行った。

施設の改修計画を23年1月に策定し、今後は照明や空調の改修、客席の入れ替えなどを行っていききたい。



江口蓬菜館

討論

美山陶遊館・美山林間広場・共同登り窯

反対

美山陶遊館で提供されている主なサービスは陶芸体験だが、近くの窯元でもできる。

今後財政が厳しくなる中で、行政が陶芸体験を続けていく必要性があるのか。指定管理だけではなく民間譲渡等を含め検討するべきだ。

賛成

モダン薩摩は、利用者数を年々増加させるなど着実に実績を伸ばしている。

施設の積極的な有効活用や地元との連携が図られている。

ゆーぷる吹上

反対

指定管理者が変更するたびに再雇用は、雇用の継続性の観点から大きな問題がある。

老朽化により頻発する修繕や設備更新を考えると将来的な経営体系を考える必要があるが、市の具体的な経営方針が示されていない。

賛成

エヌ・フーズは合宿誘致のノウハウを持ち、温泉を利用した市民の健康増進に見合った事業者である。

また、現在の従業員で継続雇用の希望者は現在の条件を下回らないように雇用を優先する。

ゆずいん

反対

市民の貴重な財産であり、市が直接運営してこそ住民福祉の目的が達成できる。

指定管理だけではなく民間譲渡等を含めた検討をすべきだ。

賛成

日章は、新たなサービスの展開を企画し、住民サービスの向上が期待でき、経費的にも大きなメリットがある。

伊集院文化会館・東市来文化交流センター

反対

教育・文化のための施設は市が運営するべき。

賛成

舞研は、これまでも自主文化事業を通じて市民サービスの向上が図られている。

舞研は舞台装置・証明等の専門性を十分に備えており、適任である。

# 億円!!

平成23年度の14会計の決算は、9月議会で提案され、本会議閉会中の10月11・12・16・17・18・25日の6日間にて決算審査特別委員会(並松安文委員長、他委員8名)を開催し、慎重に審査を行いました。

## 各会計の決算額と採決の結果

(1万円未満四捨五入)

会計区分	歳入決算	歳出決算	差引	採決の結果	
一般会計	253億9099万円	247億9891万円	5億9207万円	賛成19・反対1	
特別会計	国民健康保険	66億7549万円	62億9654万円	3億7895万円	賛成18・反対2
	特別養護老人ホーム事業	5億1985万円	5億1462万円	523万円	賛成19・反対1
	公共下水道事業	6億538万円	5億9590万円	947万円	全員賛成
	農業集落排水事業	3756万円	3557万円	199万円	全員賛成
	国民宿舎事業	2億1016万円	2億668万円	348万円	全員賛成
	温泉給湯事業	696万円	505万円	191万円	全員賛成
	公衆浴場事業	207万円	180万円	28万円	全員賛成
	飲料水供給施設	51万円	43万円	7万円	全員賛成
	住宅新築資金等貸付事業	418万円	410万円	7万円	全員賛成
	介護保険	51億7912万円	51億2700万円	5212万円	全員賛成
	後期高齢者医療	5億7227万円	5億7101万円	126万円	全員賛成
	診療所	1億316万円	9809万円	507万円	賛成19・反対1
	計	139億1669万円	134億5679万円	4億5990万円	
企業会計	水道事業 (収益の部分)	7億9516万円	7億1754万円	7762万円	全員賛成
合計	401億284万円	389億7324万円	11億2960万円		
前年度合計	389億2311万円	373億5650万円	15億6661万円		

※四捨五入により合計が合わない場合があります。

### 主な事業

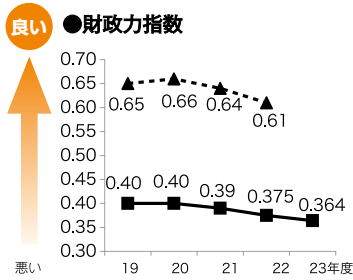
## 税金は れたか?

- 災害支援事業…………… 1231万円
- 防災ハザードマップ作成事業…………… 854万円
- 日置南学校給食センター建設事業…………… 1億4021万円
- 小中学校耐震補強事業…………… 5567万円
- 伊集院中学校グラウンド整備事業…………… 4093万円

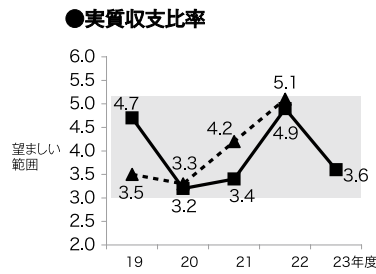
# 23年度 決算

## 今年も膨らんだ決算

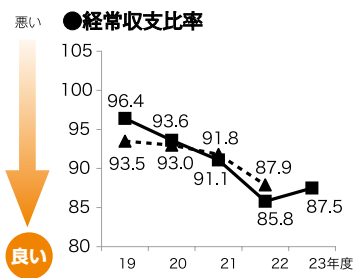
# 一般会計248



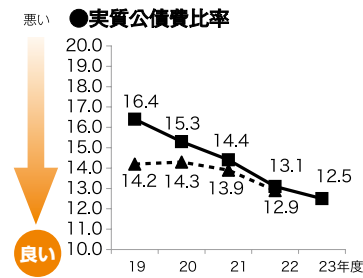
〔指数の説明〕  
財政力を示す指数。  
この指数が高いほど  
財源に余裕がある。



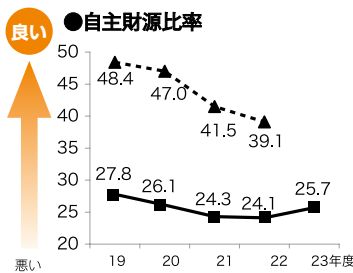
〔指数の説明〕  
実質収支の額の適否  
を判断する指標。  
3%～5%が望まし  
い。



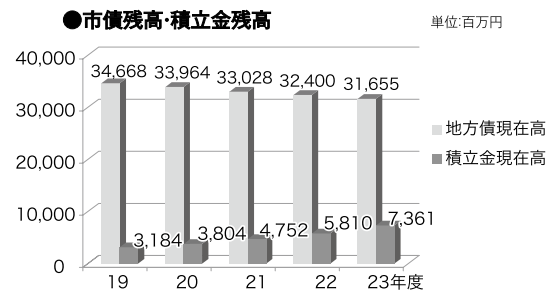
〔指数の説明〕  
人件費や扶助費・公  
債費など義務的経費  
の割合を表す指標。  
一般的に都市で75%  
程度が妥当とされる。  
80%を越えると財政  
の硬直化が進んでい  
ることになる。



〔指標の説明〕  
収入に対する実質的  
な借金の比率を判断  
する指標。  
18%以上になると地  
方債を発行するとき  
に国の許可が必要に  
なる。  
25%以上になると一  
般事業等の起債が制  
限される。



〔指数の説明〕  
市民税や固定資産税  
など自ら調達できる  
財源の歳入総額に占  
める割合。



- 乗り合いタクシー事業…………… 438万円
- 女性特有のがん検診推進事業…………… 456万円
- 消防緊急通信指令施設部分更新…………… 611万円
- 感染症予防接種事業……………4173万円
- 県営畑地帯総合整備事業……………2730万円

平成23年度  
私たちの  
どう使わ



# 類似公共施設の

# 将来にビジョンが必要

## 主な質疑

### 総務企画部関係

**問** まちづくり応援基金でどのくらいの寄付があったか。

**答** 23年度は、55件158万9654円の寄付をいただいた。

**問** 職員研修は、どのような内容か。

**答** 階層別の研修や法制研修など専門的な研修等である。

**問** 防災マップや避難所の見直しはどの程度あったか。

**答** ハザードマップの見直しは、土砂災害の危険区域等を行い、該当する自治会は説明を行った。

**問** 浸水想定区域についてはすべてを見直したか。

**答** テレビの難視聴の改善状況はどうか。

**答** 69・6%の改善率である。

**問** 現在、難視聴世帯が810世帯あり、24年度に887世帯が完了し、97・5%が改善される予定であるか。

**問** 自治会育成交付金の使途は、どのように把握しているか。

**答** 自治会の活動内容は、申請時に総会資料等の添付を求めているが、実績報告や事業計画など確認している。

### 問

税の現年度分徴収率が下がった要因は何か。また、徴収に際しどのような努力をしたか。

**答** 景気低迷の影響と考える。また、国保税は23年度に税率の改正を行い、税額が増えたことにより徴収率が落ちたと考えている。

**問** 消防本部関係

**問** 女性団員の登用はどうなっているか。

**答** 消防団幹部会で諮り、意見を集約して女性団員の登用の方向性が決定された。

**問** クリーン・リサイクルセンターの溶融スラッグの利用状況はどうか。

**答** 7761トンのストックに対し、利用は79・5トンであった。土木工事等での利用をお願いしているが、利用の促進が図られていない。

## 委員の意見・指摘

備品購入に関し、同じ備品で購入金額に差が見られるので、基準を定めて購入すべきである。

財政再建や本市の経済成長のために、今後事業の整理や仕分けを行い、スリム化を図る必要がある。

類似公共施設が多く、老朽化も進んでいるので、長期ビジョンを持って対処していくことを望む。

自主財源が3割に満たない状況であるので、債権放棄となる不納欠損に至らないよう対象者とコミュニケーションをとって、少しでも

委員長	並松	安文
副委員長	上園	哲生
委員	成田	浩
"	佐藤	彰矩
"	梶	康博
"	西園	典子
"	漆島	政人
"	出水賢太郎	
"	東福	泰則





# 決算認定の討論

## 一般会計

**反対**

国保会計への繰出金に2億円充てるべき。人権啓発事業の特定団体への支出は、同事業が終了しているため、認められない。指定管理者制度の導入のもとで、不安定な雇用が生み出されているので認められない。

**賛成**

未納・滞納対策の取り組みを高く評価する。地域づくり推進事業やハザードマップ作成など、限りある財源の中で各分野に効率よく執行されている。

## 国民健康保険特別会計

**反対**

国民健康保険税の値上げが行われた。重すぎる国保税の負担で市民は苦しんでいるので認められない。

**賛成**

一般会計からの法定外繰り入れを行った。また、医療費抑制策として、健康づくり運動、重症化予防のための特定検診、医療費分析などの努力を評価する。

## 特別養護老人ホーム事業特別会計

**反対**

青松園は黒字経営であり、市が直接運営すべき。24年度から指定管理者により運営され、23年度で特別会計が廃止されることは認められない。

**賛成**

入所利用者の自立した質の高い生活に寄与し、高い利用実績で、運営収支的にも何ら問題はない。医療と介護の一体的な制度設計を見据えて、指定管理者にゆだねられることはすでに議決されている。

## 診療所特別会計

**反対**

医師が1人体制になり、入院なしの外來診察のみとなり医療福祉が後退したことは認められない。

**賛成**

日吉地域唯一の公的医療機関として医療の提供、健康診断、予防接種等の実施による地域貢献を評価する。

**問** 産業建設部関係  
グリーンツーリズムの受け入れ農家が減少しているが、状況はどうか。

**答** 都市公園長寿寿命化計画の予備調査の内容と今後の計画は、老朽化等を把握し、修繕計画を立てて年次的に改修等をしていく予定。

**問** 生活保護の不正支給を、どのように把握し、適正化を図っているか。  
**答** 税務課の資料と照合して適正な申告がされているか調査を行っている。

**問** 受け入れる生徒のアルギー食対応が課題である。  
**答** 今後、問題点を解決しながら受け入れ農家の拡大を図りたい。

**問** 教育委員会関係  
複式学級が多くなる中で、鹿児島大学教育学部の学生による学習指導アシスタント事業は、今後どのように維持するか。  
**答** 8校で実施し、学生にとっても利点があるため、可能な限り実施していきたい。

**問** 特別会計・企業会計関係  
医療費適正化特別対策はどのような効果があつたか。  
**答** レセプト点検による1人当たりの効果額は22年度756円であつたが、23年度は1103円の効果があつた。

**問** 農業集落排水を利用する人口の減少に対する対策をどのように考えるか。  
**答** 利用している永吉地区の人口減少がみられ、それに伴い使用料の収入も減少している。効率的な運転をどのようにしていかか検討を行う必要がある。

**問** 当初の目的が公衆衛生の向上のために設置された公衆浴場だが、各家庭に風呂が普及したことで目的は達成されたと考えている。  
**答** 25年度から市の直営で運営し、今後の在り方を検討したい。

# 質問

# する! 日置市



日置市の未来を見据え質問を行いました。

## より良い市政を目指して

**黒田** 放課後児童クラブのない校区で、保護者から相談があった。現状調査を行った結果、放課後児童クラブの設置財源として厚労省の補助事業があるが、補助対象の児童数を国は登録数10人以上と記し、県は実利用数10人以上と指導しており、児童数の少ない小規模校での設置に困難をきたしてきた。

**質問 1** 1小学校区 1 放課後児童クラブ設置を

**【答弁】** 保護者の要望等を調査して、今後検討



**市長** 今回、厚労省と九州各県に調査し、すべて登録数でいいとの見解を得、平成17年に厚労省が事務連絡に、登録数との記載がある事実が出た。これを受けて、県は今後、登録数での補助事業を行うと訂正をした。予算確保の道も大きく開けたため、小規模校での設置に向け児童の安心な居場所として、学校の空き教室等の利用も考慮しながら放課後児童クラブの設置を勧めないか。

**黒田** 保護者からの相談は市にも届いている。現在、保育園の協力をいただき設置をしているため、要望調査を行い、今後検討していく。学校の空き教室についても今後検討していく。



放課後児童クラブの様子 (吉利保育園)

**質問 2** 肺炎球菌ワクチンの助成を考えないか

**【答弁】** 国の動向を見て検討

**市長** 肺炎による死者の急増は理解しているが、肺炎球菌ワクチンは高価であり、一般財源からの助成は厳しいし、ワクチン助成は本来、国が取り組んでいくべきである。財源としてインフルエンザワクチンの助成額を下げる事は接種の低下につながるため、考えない。

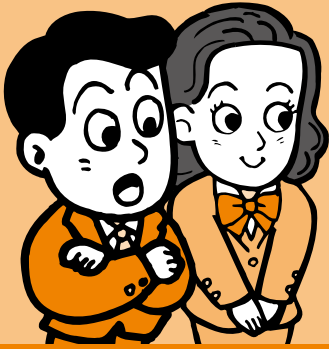
**黒田** 肺炎が死因の3位になり97%が高齢者である。予防ワクチンとしての肺炎球菌ワクチンは、まだ広く知られていないが約7千円で、1度接種すれば5年は効果がある。

**市長** 国の補助もないため、一般財源からのインフルエンザの助成を500円減らし、その分を75歳以上の約8800人を対象にすると約10000円の助成が可能と積算できるが、考えないか。

(その他の質問)

- ・公共施設のエレベーターに2重ブレーキ設置を

# これからどう



12月定例会では12名の議員が登壇し、



花木 千鶴 議員

財政難や扶助費等の増加に備え、効率的な行政運営を図るために合併したが、合併効果はどうか。  
一般会計の総額目標は200億円だったが、いまだに250億円規模だ。また、交付税が満額以上交付されたにもかかわらず、臨時財政対策債を9億8千万円発行しているが、有利というだけで

花木

質問1 合併で行政サービスは向上したか

【答弁】 行政サービスの維持に努めた

借金に変わりは無い。財政の見通しはどうか。

市長

行政改革大綱に基づき改革を推進してきたが、地域づくり推進事業や消費生活相談員の配置、市道や公営住宅、学校建設など、これまでできなかったことも推進してきた。

行政改革での効果額は6年間で48億円、市債は35億円減である。  
一般会計では扶助費の伸びが大きいことと、地域活性化策の要望が多いことがある。  
今後、地方交付税が減少していくので一層の改革が必要と考える。

花木

質問2 本市の将来像・展望はどうか

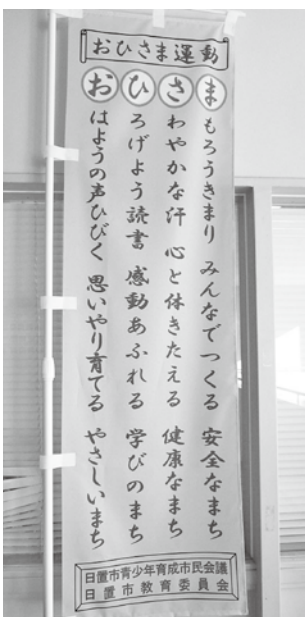
【答弁】 安心・安全なまちづくりを目指す

市長

本市の半分は薩摩川内市の原発から30キロ圏内に入る。  
今後は原発に依存しない新エネルギーの活用を推進し、循環型社会の構築を目指していく。  
また、市民の健康管理のため、各種健康診査の受診率向上を図っていく。地域経済では、各種団体との連携を図り、有利な市債の活用で活気ある地域づくりを進める。

国や地方においてさまざまな問題が山積している。  
目前の課題解決はもちろんであるが、将来ビジョンも無く場当たり的な対処療法では合併効果は得られない。  
本市の将来像についての見解は。

まだ残された課題もあるが、段階的に取り組んでいく。



おひさま運動





漆島 政人 議員

質問 1

危険箇所の多い国県道、県との協議は

【答弁】  
危険箇所も多く鋭意協議を進めていく

漆島 ①県道37号の郡と麦生田の未改良部分、早期改善が急がれるが今後の工事計画は。  
②県道35号の国道から永吉小学校までの区間、見通しの悪い箇所やがけ崩れの危険のある箇所が多い。

また、吹上管内の国道270号も歩道の未整備区間が多く子どもたちは朝夕危険な状態で通学している。  
①現在改良工事が進行中で今後も年次的に進んでいく計画である。  
②県とも鋭意協議はして

市長

市長会でも縦割り行政による財政支出を是正する要請活動をしていくべきでは。

吹上地区内で農道の新設工事がおこなわれている。このことは明らかに優先順位が違う。

特に危険な箇所は市が工事費を一部負担してでも急ぐ協議はできないか。  
④国県道の危険箇所改良は進まない中で、現在は進まない中で、現在

③平鹿倉地区の主要道路である県道291号は幅員も狭く見通しも悪い。また、災害時の避難路でもあるが、改良工事計画は未定である。

用地交渉は市で実施し、協議していくことが少しでも早い着手につながるのでは。

長年、県へも要望活動を続けているが、工事計画の見通しは立っていない。



山口 初美 議員

質問 1

吹上砂丘の侵食対策を急げ

【答弁】  
国や県とも協力して対策に努めたい

山口 地元の住民が砂丘に下りたり上ったりできないほど砂丘の侵食が進んでおり、これ以上侵食が進まないように対策を急ぐべきではないか。  
このまま放っておけば松林もだめになり、潮風が家に直接当たるようになり住めなくなってしまうのではと住民は危機感を持っている。  
また、畑も作れなくな

るのではないかと心配している。  
以前から早く何とかしてほしいと要望があったはずだが、国や県の対応はどうか。  
また、吹上沖では海砂採取しているらしいがどうか。  
侵食を食い止めるためにはまず、海砂採取をやめさせる必要があると考えるがどうか。  
日吉の日新小や吉利小などでは、ウミガメの卵を孵化させウミガメの赤ちゃんを放流する貴重な体験をしており、命の大切さや一生懸命生きるということを学んでいる。

市長

国や県では調査している。ただいっている。海砂採取は漁協と業者間の契約であり、やめさせるのは難しい面があるが国県と協力していきたい。

このような体験をできる子どもたちは大変幸せであり、いつまでも続けさせたいと願う。  
来年は本市で環境自治体会議が開かれるが、吹上砂丘の環境保全の問題は大きなテーマになるのではないか。  
そのためにも侵食対策を急ぐべきではないか。



ウミガメ放流体験 (日新小)

質問 2

国保税の子どもの均等割は減額は

【答弁】  
実施する考えはない

山口

霧島市では子どもの均等割を半額に減額し、子育て支援にもなっている。本市でも実施できないか検討したらどうか。

市長

試算したがあまり効果がないと考える。

(その他の質問)

・市長等特別職の報酬審議会の進捗よく状況は  
・米軍機の低空飛行訓練の中止を  
・即時原発ゼロについて  
見解を



いるが予算の面で難しい部分も多く工事着工に至っていない。

④市町村への一括交付金は公共工事のさまざまな部分で違いも多く、基礎配分等において難しい課題も多い。

③市の負担は市道改良も多く残っており難しい。

現在、自治体裁量で使える一括交付金は、県や政令指定都市までしか下りてきていない。

山間部の県道整備は難しい部分も多く知恵を出していきたい。

現在、自治体裁量で使える一括交付金は、県や政令指定都市までしか下りてきていない。



早期改善が望まれる県道35号線

成田

質問 1

次期の市長選に出馬するか

【答弁】

3期目も挑戦したい

市長

徹底した行財政改革、地区公民館を中心とした地域の活性化支援、農業の環境整備、コミュニティバス、乗り合いタクシーなど公共交通機関の確保、計画的な公営住宅整備などを基本にしてきた。

安心して安全に暮らせる日置市の基盤づくりを行うなど80%程度達成できしたが、2期目で積み残した部分もあるので、3期目に挑戦したい。

成田

質問 2

市有財産の土地台帳整備は進んでいるか

【答弁】

未登記分は早急に作業にとりかかる

市長

土地台帳は完了しているが、個人名義の物件が現在386件残っている。未登記については今年度から県の司法書士会に委託して、早急に作業に取り掛かって解決していく。

1件当たり15万円程度の費用がかかり1年間に2件ぐらいたる目標にしている。全体でおよそ10年かかることになる。

私有地については、寄附採納の相談も多くなっているが、有効利用ができる部分もなお断りしている。

住民とトラブルのないように解決に努めていきたい。

日置市が誕生してから2期8年となるが、振り返って2期目の成果はどうであったのか。市民に対して6つの公約を出していたが、達成感はどうだったのか。

成田 浩 議員



財政難の中で「インフラ対策」など市政運営は、難しかっただろうが、それを踏まえて3期目を考えるか。





中島 昭 議員

**質問 1** 吹上・日吉の活性化策について

**【答弁】**  
市内全体の活性化を目指す

**中島** ①期待と不安の中4つの町が合併して8年が経過しようとしている。この間、中心部は発展しているが、吹上・日吉地域では吹上ジョギング大会やさつま湖花火大会など廃止されたものがある。

また、吹上では中央公民館横の体育館解体に伴い、文化祭の作品展示などが中央公民館二階に移ったため、入館者が例年の半数以下であった。地域審議会の説明資料で、25年度にエレベーター設置が計画されているがどのようになっているか。

②この地域では、新しく誕生した事業等もあり、地域活性化の原動力になっている。旧町時代から継続されている伝統行事などはもちろんだが、新しく誕生して頑張っている事業や地域でボランティアとして活動しておられるスクールガードの方など、市政10周年に向けて正しく評価し表彰出来るように準備が必要ではないか。

また、限られた財源の中で地域を活性化させるには、ハード面だけでなく、ソフト面での活性化策も大切ではないか。

**市長**

①ハード面やソフト面で廃止されたものがある。

また、新しく誕生した事業もあり、今後も吹上・日吉地域をはじめ市内全体の発展・活性化を目指す



交渉中のさつま湖

**質問 2** さつま湖周辺問題について

**【答弁】**  
交渉に進展はない

**中島** その後、岩崎産業との交渉はどのような状況か。また、今後の方向性はどうのように考えるか。例えば、以前のように市が借りるとか、部分的に借りるとかの交渉は考えないか。

**市長** 交渉に進展はないが、継続中である。

**質問 1** 公共施設老朽化による財政負担はどの程度か

**【答弁】**  
財政負担総額の把握は28年度をめどに



上園 哲生 議員

**上園** 平成23年度、公会計業務の一環として、公会計財務諸表が作成された。市有地4万3653件、市有建物1214件の評価算定、維持管理を要する市道1266路線、橋梁241橋、トンネル2カ所、上下水道等のインフラ、さらに52の都市公園施設、304カ所の防火水槽等、市有財産の具体的な現状把握ができた。

**市長** 橋梁は、長寿命化計画に基づき予防保全として掛け替えよりも、修繕計画でコスト削減を図る方向で、約21億円と予測。都市公園施設は、予備調査を終え、整備計画を策定中である。

このように、莫大な財政負担が予測され、現在その総額を把握することは難しいが、施設整備基金を積み立てながら対応を進めている。



西園 典子 議員

**西園** 大震災から2年近く経つが、多くの被災者が不安な日々を送っている。大震災の予測や原発の不備は、早くから指摘されながら、多くの犠牲者を出してしまった。災害に対する過小評価や認識不足による社会的・人道的責任は免れない。住民の安全を直接担う自治体は、具体的に対策を検証し、減災に努める

食料や日用品の備蓄など、年次的に進めている。市内小中学校の校舎は、改築を予定している学校を除き耐震基準値をクリアしているが、東市来体育館は診断中である。自主防災組織率は64%で今後も呼び掛けをし、防災会議の複数女性委員登用も検討する。湯之元中央広場は、市

**質問 1** 東日本大震災から何を学ぶか

**【答弁】** 日頃からの確認や情報提供、危険予知を

べきである。東市来体育館など避難所の耐震性や、海岸沿いの海抜、備蓄はどうか。県平均より低い組織率の自主防災組織や、防災会議の女性委員登用は。湯之元中央広場は、避難所・集合広場・緩衝地帯として、整備の必要性があるのではないか。

の指定避難所に移動するまでの集合場所として有効であるが、現状維持しながら、防災点検等を含めて考えていかなければならない。



湯田地区にある湯之元中央広場

**質問 2** 川内原発の安全協定の具体的内容は

**【答弁】** 協定はできるだけ早く結ぶことが先決

**西園** 30キロ圏内6市町の協議会だが、平常時を含めた情報提供や調査、再稼働へ意見を言えるなど、立地自治体並みの条件の協定を結ぶべきではないか。

**市長** 鹿児島市が中心に合同で話し合いを進めている。立地自治体並み条件は大変難しいが、事故時の情報混乱を避けるため、自治体へのいち早い情報提供を最優先にした協定である。

**質問 2** 日吉支所・吹上支所庁舎の今後は

**【答弁】** あり方検討委員会を設置し、対応する

**上園** 日吉支所庁舎昭和37年建築、吹上支所庁舎昭和34年建築とすでに築50年以上となり、経年劣化による老朽化が著しい状況である。

その地域の中核的施設である2庁舎を今後の支所機能の在り方も含めてどのような方向性で対応していくのか。

**市長** 地域の活性化の原動力となる施設であるので、多機能性、周辺施設との整理統合も含めた複合的施設となるよう、まず日吉支所庁舎から来年度検討委員会を設置し、取り組みたい。ある程度めどが立った



老朽化している吹上支所庁舎

時点で、吹上支所庁舎も進めていきたい。





出水 賢太郎 議員

質問1 土砂災害防止法への対応はどうか

【答弁】  
まず住民周知と理解を進めたい

また、人口密集地域や医療・福祉・教育施設の周辺では、防災対策をはじめ、要援護者の避難体制の構築など、緊急の対応が必要と思われるが、当局の考え方を伺う。

市長

現在、市内ではイエローゾーンのみ、480カ所指定されており、うち、医療・福祉・教育施設の周辺は35カ所である。平成24年秋に、レッドゾーン指定に向けた住民説明会（県主催）が行われたが、住民から不安の声もあがり、周知不足もあった。

土砂災害防止法では、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）や土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）を指定し、住民の生命財産を守るためにさまざまな規制をかける。同時に、レッドゾーン指定回避には、治山・砂防工事が必要で、国・県の補助事業を積極的に活用したい。

レッドゾーンになれば、家屋の移転や建築確認の規制など、市民生活に影響が出てくるが、現状と今後の対応を伺う。

さらに避難体制の整備も必要で、まず自主防災組織の立ち上げによる、



坂口 洋之 議員

質問1 安全が担保される安全協定の締結を

【答弁】  
九電と6市町で安全協定を結ぶ

脱原発市長会に勉強会員として参加しているが、来年度は正式会員として参加すべきではないか。

九電との6市町の安全協定については各首長の考え方が異なるが、市民にとって川内原発の安全性と防災対策をどう担保させるかが重要だ。協定締結に向けての市長の観点を伺う。

市長

安全協定について隣接の自治体で考えが異なるが、早急に締結することが重要であり、その後改善を求めていきたい。原発行政の相次ぐミスは信頼関係を損なう。

原子力規制委員会を含めてしっかりしてほしい。原発の40年運転については、日本の経済動向と原発に代わるエネルギー政策が課題でありその推移を見ながらの廃炉が重要だと考える。

脱原発市長会には勉強会員として参加したい。

川内原発1号機は2024年に適応となり廃炉が望ましいと考えるが、

質問2 市の自殺者数の推移と若者への啓発を

【答弁】  
23年度の自殺者数は15人

若年者の自殺者が増加している中で啓発の充実をすべきではないか。

自殺未遂者対策については、個人情報もあるが、救急車の緊急搬送実績等を活用すべきではないか。

市長

22年が13人、23年が15人、広報誌やホームページ等で防止啓発等に努めたい。自殺未遂対策については個人情報関係で難しいと考える。

年間3万人を超えた自殺者数も24年は下回るようだが、日置市の自殺者数の状況はどうなのか。8月に自殺対策基本法の「自殺総合対策」が見直されることが閣議決定され、若年者向けの対策、自殺未遂者への対応がポイントである。

坂口

原発事故や原子力行政への不信、不安が原子力規制委員会での敦賀原発の廃炉が妥当という結果で国民から払しょくされたと考えるか。民主党政権では、国のエネルギー政策において原発の原則40年運転廃炉が示された。



こころの健康講演会の様子



住民の防災意識の向上に  
取り組みたい。



つつじヶ丘の急傾斜地

**質問 2** 認知症対策に力を入れるべきではないか

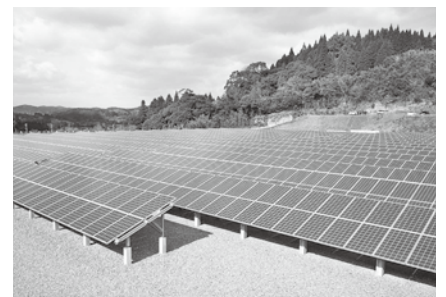
**【答弁】** 医療と介護の連携を図りたい

**質問 1** 日置市の災害対策は

**【答弁】** 地域防災計画を定め災害に対処していく

**質問 2** 再生可能エネルギー政策は

**【答弁】** 再生可能エネルギー委員会で調整中



大田地区にあるメガソーラー

**出水**

全国の認知症高齢者は、2015年に345万人になると推計される。認知症になっても、安心して生活できる環境づくりが必要だと思うが、市の考え方はどうか。

**市長**

23年度現在、市内の認知症高齢者は1706人。また、相談があった徘徊の件数は39件である。認知症は早期に見出し、適切な治療を行うことが大事である。

市内に認知症サポート専門医が3名おり、物忘れ外来や認知症サポーターなどと連携して、認知症高齢者を支える環境づくりの充実に努めていく。

**田畑**

①本市では災害対策をどう講じ、効果はどんなところに現れているか。  
②本市の災害対策の現状把握と、その課題と今後の対処は。

③市職員、市民の防災対策を、今後どのように浸透させ高めていくか。  
④住民向けのハザードマップをさらに見直していく計画はないか。  
⑤お年寄りや災害弱者対

策をどのように実行していくか。

**市長**

①関係機関と一体となり対策を講じて災害意識が高まりつつある。  
②東日本大震災から災害対策の想定が大きく変わり、県市町村との連携で防災体制の整備を進める。  
③自主防災組織結成を推進し、市民の意識高揚を図る。

④新たな警戒区域の指定や原子力防災対策等が更新され、市データに変更や追加があれば見直す。  
⑤防災無線の整備更新を進め、自主防災組織活動の身近な共助活動が最も有効である。

**田畑**

①本市の再生可能エネルギー対応策と政策は。  
②本市の再生可能エネルギーの将来の見方は。

③重平山に設置予定の風力発電3基の現状と、市内のメガソーラー等の設置状況と予定等を具体的に示せ。  
④鹿児島市のように次世代エネルギービジョンの策定計画を検討しては。

**市長**

①調査等の結果に基づき日置市スマートコミュニティ構想計画を策定。  
②風力、小水力、太陽光エネルギーなど企業等が進める再生可能エネルギー設備導入を支援したい。

(その他の質問)  
・地域交通システムについて

③風力発電については、来年1月までに作業道路の測量を終了。  
メガソーラーは、大田地区で設置済みと設置工事中で、ほかに日吉・伊集院地域で2カ所設置予定。  
④今年度再生可能エネルギー等を調査し、スマートコミュニティ構想計画を策定。



池満 渉 議員

質問 1

「広報誌」は公平な紙面づくりを

【答弁】  
表現法を工夫し、公平性に配慮する

池満

広報ひおき第89号男女共同参画の「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の記事の表現は理解しづらくないか。

「人工妊娠中絶、望まない妊娠・早かった妊娠」の表現は、「墮胎罪・母体保護法」との整合性に配慮したか。

市長

法の遵守は当然であり、

本市の基本計画にも、うたっている。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツは「性と生殖に関する健康と権利」との意味である。

正しい性知識で、望まない妊娠などを防ぎ、母体保護を優先する趣旨である。

配偶者の同意は必要であり、読み手側にとって誤解を招くような表現に関しては、今後十分に注意したい。

質問 2

介護給付費の増大をどのように防ぐか

【答弁】  
健康づくりと給付費抑制の関連性を研究

池満

これまでの給付費の推移と、抑制策は充分か。市民からの制度に対する不満の声は。

保険料の最高額は年間10万円を越えるが「一人当たりの最高給付費」は、いくらか。

また、京都府が「元氣老人の報奨制度」を始めているが、サービス未利用者への祝い金制度を導入し、給付費の抑制を図れないか。

市長

5年前は、37億3000万円、23年度は46億2400万円で、毎年約2億円ずつ増加。

制度の趣旨から、抑制強化にも限界がある。



体を動かして健康づくり

サービスを受けない市民に恩典を、との声もあるが、介護保険制度は相互扶助が趣旨で、制度内では厳しい。

さまざまなサービスのうち、最高額は年間およそ330万円である。

京都府の事例は、一般会計からの支出で特別会計との絡みや、国・県支出金の関係もある。

今後、健康づくり推進条例との関連など、他自治体・市民の声など含め研究したい。

(その他の質問)

・観光振興は「日置市の顔」を絞って、進めるべきでは。

# 田代吉勝議員のご逝去を悼む



故 田代吉勝議員

病氣療養中の田代吉勝市議会議員が、去る11月1日逝去されました。

田代議員は、平成13年5月に旧伊集院町議会議員として初当選以降、町議会議員1期、合併後、本市議会議員2期目の任期中でした。

その間、各常任委員会副委員長、農業委員会委員、消防委員会委員を務められ、農業経験を生かした地域農業の振興や地域振興に力を注がれるなど本市政発展のために多大な貢献をされました。

ここに改めて心からお悔やみ申し上げます。

一般会計補正予算 882万円を減額

総額 248億6285万円

～補正予算クローズアップ～

地域振興推進事業

966万円

薩摩焼の里（美山）散策ルート整備における案内標識やモニュメント設置のための増額補正。

ふるさと版農商工連携事業

833万円

キタカタ宮農生産組合による保冷库整備、麦乾燥機、播種機等の導入補助のための増額補正。

感染症予防接種事務費

1086万円

不活化ポリオワクチン、四種混合ワクチンが開始されたことに伴う増額補正。



散策ルートの整備が行われる美山の通り

●12月議会で審議した補正予算

△は、マイナス  
(1万円未満四捨五入)

会計名	補正額	補正後予算	採決の状況
一般会計（第7号）	△882万円	248億6285万円	全会一致で可決
国民健康保険	1億8829万円	67億9132万円	全会一致で可決
公共下水道事業	80万円	7億266万円	全会一致で可決
国民宿舎事業	28万円	2億4779万円	全会一致で可決
公衆浴場事業	歳出予算の組替	137万円	全会一致で可決
介護保険	76万円	51億7863万円	全会一致で可決
後期高齢者医療	228万円	6億2072万円	全会一致で可決



# 商工観光施設等の 現状は

実施日 11月9日

◇地元商工業の活性化と  
プレミアム商品券の活用  
について

調査場所

日置市商工会

調査の概要

長引く景気低迷と大型  
店進出により地元商工業  
者は疲弊している。  
商品券の利用は大型店  
が半数を超えている。  
ただし、大型店利用分  
の2%は商工会に還元さ  
れる。

商工会として体験型観  
光の全国発信へ向けた補  
助事業を予定している。

【委員の意見】

・商工会と観光協会との  
連携や市の補助金につい  
て精査すべき。

・Aコープでも利用でき  
るよう協議すべき。

・大型店の進出や長引く  
景気低迷で地元商工業者  
は大きなダメージがある。  
・商品券の利用は大型店  
が多いので地元商店での  
利用促進をすべき。

◇吹上砂丘荘の利用状況  
と雇用状況について

調査の概要

宿泊・婚礼・レストラ  
ン利用状況については長  
引く景気低迷などにより  
減少傾向にある。

年4回従業員接客マ  
ナー研修を行っており、  
鹿児島弁での接客など取  
り入れている。

雇用状況は、嘱託員、  
パート、アルバイトの計  
53人であり正規社員はゼ  
ロである。

【委員の意見】

・昼のバイキングは好調  
だが原価率が高いので収  
益確保に努めるべき。

・プロ意識を持った良い  
人材の育成に雇用条件の  
向上が必要では。

◇美山陶遊館の利用状況  
について

調査の概要

入館者は減少している  
が、陶芸体験などのリ  
ピーターは増加している。

【委員の意見】

・前の指定管理者のホー  
ムページが残っているの  
で、現状に即したホーム  
ページに改めるべき。

◇元外相東郷茂徳記念館  
について

調査の概要

美山地区公民館と併用  
されており、地域住民の  
集いの場として利用され  
ている。

【委員の意見】

・会議室の間仕切りを取  
り外し住民が利用しやす  
くなった。

・東郷記念館の利用が少  
ないので入館料200円  
を見直してはどうか。

◇レンタカーキャッシュ  
バック事業について

調査場所

吹上温泉みどり荘  
今年度新規事業のレン  
タカーキャッシュバック  
事業に対し、ホームペー  
ジなどを活用して積極的  
なPRを行っている。

【委員の意見】

・現金での還元ではなく、  
地元活性化につながるよ  
う商品券等の制度変更を  
検討されたい。  
・魅力的な特産品開発も  
進めるべき。





# 福祉・教育施設等の 現状は

実施日 11月13日



## ◇地域介護福祉空間整備 事業予定施設

### 調査の概要

2地区公民館（鶴丸・吹上地区公民館）に予定されている地域介護福祉空間整備事業に関する現状と環境整備を図るための調査。

### 整備の内容

#### 【鶴丸地区公民館】

本館のトイレ、廊下等のバリアフリー化と老朽化所の改修、健康づくり器具の設置など。

ホール玄関のバリアフリー化や外部トイレへの入り口改修など。

#### 【吹上地区公民館】

本館の障がい者用トイレのバリアフリー化とウォッシュレット設置、男女トイレの洋式化、玄関のバリアフリー化など。

外部に東屋、街灯、屋外トイレの設置や健康器具設置など。

#### ◇日吉老人福祉センター ゲートボール場 調査の概要

人工芝化や壁面整備の請願が提出されており、環境整備の状況や施設の課題を調査した。

【委員の意見】  
ゲートボール場の整備は多額の予算を要するため、多目的利用も含めて検討すべきと思われる。

#### ◇日置南学校給食センター 調査の概要

冷蔵庫が腐食した原因となった排水溝の調査と今後の対応のための調査。

### 【委員の意見】

鶴丸地区公民館は、老朽化が著しく耐震診断や建て替えも検討すべきと思われる。

吹上地区公民館隣接の旧校舎は危険なので解体を検討すべきでは。



#### ◇小学校の図書室利用と 特別支援学級について 調査箇所

和田小学校  
花田小学校

### 調査の概要

全保護者分担任による読み聞かせや雨の日の俳句づくり、全校児童による絵本づくり等を行っている。

通常学級に支援を要する児童が在籍するため支援員を配置している。

### 【委員の意見】

・学校施設及び設備の懸案事項は、優先順位をつけて整備すべきである。  
・校庭にイガトキンソウ

がはびこっており駆除を  
検討すべきではないか。

※イガトキンソウ：キク科の帰化植物で、実にトゲがあり、肌をさす恐れがある。

# 新規就農者等への 支援状況は

実施日 11月6日

## ◇有限会社東製茶 調査の概要

昭和51年に茶工場を設立し、規模拡大と計画的な機械・施設の導入に積極的に取り組み、機械化作業体系に対する経営を発展させた。

また、第三者認定（ISO9001、KIGA P）の取得により、安心・安全なお茶として市場評価の高いお茶づくりとさらなる経営の合理化・効率化に取り組んでいる。

## 【委員の意見】

・ISO9001、KIGA Pの取得による市場評価の高いブランド性や経営の合理化・効率化はモデルとして他へも勧められたい。  
・今後も畑の集約や品種改善に取り組み、順調な経営を望む。

・直売拡大のために地産地消のもと、市内宿泊施設や料理へのお茶の活用などが必要と考える。

## ◇農事組合法人田代ビレッジ 調査の概要

東市来田代自治会の集落内の農作業における役割分担の明確化や作業の効率化に努め、合理化、所得拡大および集落の環境保全、農地の荒廃防止等を目的として、平成19年に集落営農組織を設立した。

転作田の団地化を促進し、大豆を中心に生産している。

## 【委員の意見】

・中山間地に田畑があるため、鳥獣害対策の充実や湿田対策が必要と考える。

・目的である農地の荒廃防止を図るため、不利な条件ながら少しずつ改善され努力されている。  
・作業場などの課題を克服しながら健全経営に取り組んでほしい。

## ◇キタカタ営農生産組合 調査の概要

日吉北区自治会の地域の水田農業を担い、農業機械の過剰投資や高齢化に伴う耕作放棄地の増加等、地域農業の課題に対し地域全体で取り組んでいる。

大豆を中心とした生産を行い、地域の発展や地域活性化を図っている。

## 【委員の意見】

・6次産業化に向け女性の活用を図る計画は、将来性があり期待できる。  
・地域の特産品(なべスープ・豆腐・みそなど)のブランド化を図りたい。



## ◇青年就農交付金事業対象者

ソリダゴ生産者2人  
水稲・甘藷生産者1人

## 調査の概要

今年度より始まった青年就農交付金事業の対象者の現状・課題の調査。

## 【委員の意見】

・ソリダゴ栽培は、それぞれが不良品を出さないための工夫や効率的な取り組みを実施しており、今後の経営に期待がうかがえる。

・それぞれが地域農業を担う新規就農者であり、サポート体制の充実が必要である。

・LED照明や暖房コスト対策など、経費削減対策のために助成制度の充実が望まれる。





## 要望活動

# パナソニックデバイス社へ 要望活動

実施日 11月20日

パナソニック  
パナソニック日置工場は、創業以来長年にわたり本市の雇用、経済、地域振興、青少年教育に貢献されてきた。

平成23年11月に、2年後をめどに日置工場を閉鎖する旨の発表がなされ、それ以来、本市では雇用対策や今後の税収対策など大きな課題に直面している。

そこで、今回京都府にあるパナソニックデバイス社を訪問し、要望活動および意見交換を行った。

### 要望先

パナソニック株式会社  
デバイス社

パナソニックデバイス社で要望を行った後、鹿児島県大阪事務所を訪問し、今後の対応等に協力の要請を行った。

## 要望書

- ①製造品目の変更等による事業継続の再検討を行っていただきたい。
- ②工場閉鎖後の施設の活用について、企業自らによる関連会社等の誘致活動の協力をお願いしたい。
- ③本市をはじめ、鹿児島県等との十分な情報提供と連携を引き続き行っていただきたい。

日置市議会



要望活動の様子



# 第31号の表紙

## 料理を通じて 食生活の大切さを

1月18日、伊集院地域で男性料理講座が開催されました。

この講座は料理を通じて食生活の大切さを伝えるもので、この日も9人の男性が腕をふるっていました。

メニューはさつま風雑煮、ぶり大根、きんぴらごぼう、ご飯、豆腐入りドーナツで、食生活改善推進委員の指導のもと、ヘルシーでおいしい料理を調理されていました。

わきあいあいとお互いに教えあい、見事な包丁さばきで料理を完成させていました。

## あなたも、議会を 傍聴してみませんか。

市議会は、市の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。



### 是非、傍聴に おいでください。

- だれでも自由に傍聴できます。
- 受付簿に住所・氏名を記入していただくだけです。
- 本庁4階までお越しくください。  
(エレベーターがあります。)

【問い合わせ】  
議会事務局 TEL 248-9435

### 市民のみなさん、市内の公共 施設で議会中継を見ることが できます!

#### 次の場所で議会中継を 行っております

市役所本庁1階ロビー、  
各支所1階ロビー、  
各地域中央公民館、各地区公民館、  
美山陶遊館、ゆすいん、吹上砂丘荘

学校の社会科見学や自治会、PTA等の研修でぜひ傍聴にお越し下さい。

## 編集後記

日置市12月議会は25日が閉会でした。

市公共施設民間活力導入として、指定管理者議案も原案の通り可決されました。行政サービスのいっそうの向上が求められるものと考えます。

昨年末に衆議院選挙が行われ、政権が変わり、世相が一変との感じもする今年は巳年、脱皮する年の期待感が先行しているの思いです。

企業の海外進出は国内工場の閉鎖、景気低迷と悪循環を繰り返しています。

雇用の場の確保など安定して暮らせる社会構造を願いたいものです。

(梅)

《発行責任》 松尾 公裕  
《編集責任》

広報編集委員会

委員長 梶 康博  
副委員長 坂口 洋之  
委員 漆島 政人  
委員 東福 泰則  
委員 山口 初美  
委員 黒田 澄子

” ” ”